

青森港

青森県県土整備部港湾空港課

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

☎017-734-9673 FAX 017-734-8194

URL : <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kowan/>



1. 概況

青森港は寛永元年(1624年)、当時善知鳥という一漁村を、津軽二代藩主信牧公が家臣森山弥七郎に命じて開港するとともに、青森村と命名したのがその始まりである。本港は本州の北の玄関として、古くから北海道とを結ぶ連絡港ならびに東北地方北部に対する物資流通の中心として栄えてきた港である。

その後、明治4年廃藩置県により、青森に県庁が設けられてから県の財政、経済の中心地となり、明治24年東北本線、同27年奥羽本線が開通した結果、本港は北海道連絡の発着地点として陸海交通の重要拠点となった。

明治39年に至り本港は制限貿易港に、翌40年第2種重要港湾に指定され、続いて明治41年3月には鉄道省による鉄道連絡船が設定され、本港は対北海道及び樺太への物資輸送の中継港として、その重要性は一段と増加した。このため、大正4年内務省は本港修築第一期工事着工、北防波堤、西防波堤、鉄道係船岸、安方物揚場等を約10年の歳月をかけて完成させた。この間、本港の港湾取扱貨物量は急激に増加し、大正14年には、青函航路に当時交通史上はじめて貨物車航送が開始され、輸送力の増強確保が図られた。

ついで、内務省は、昭和7年本港修築第二期拡張工事に着工、北防波堤、西防波堤の延伸、岸壁、物揚場等が同18年に完成し、ようやく近代的な港湾としての形態が整うこととなった。

港湾改修事業は、昭和25年より本格的に国及び港湾管理者により継続して施工され、29年には3,000重量トン級岸壁1バース、38年には10,000重量トン級岸壁1バース、40年には10,000重量トン級岸壁及び5,000重量トン級岸壁1バースが完

成し、大型船の接岸荷役が可能となった。この間32年には大豆輸入港、33年には木材輸入港及び植物検疫港に指定された。

本州北の玄関口である本港は、本州と北海道の物流を支えるフェリーの基幹航路の発着港となっており、カーフェリーは、40年より就航し、47年12月、財団法人青森県フェリー埠頭公社を設立し、48年3月より沖館地区カーフェリー専用埠頭の工事に着手し、49年3月に3,000総トン級栈橋4バースで供用している。

また、青森市の最東端にある浅虫地区は、東北有数の海岸温泉地として全国に知られているが、50年にヨットハーバーを中心とした観光港の建設に着手、51年にヨットハーバーが完成し、52年青森国体に使用され好評を得た。

新中央埠頭は、交流拠点用地及び緑地等の整備が進められ、旅客船バース(水深-10m)[耐震強化岸壁]が平成15年8月に供用開始された。

東日本大震災により被災した八戸港の代替港として青森港が利用されたこともあることから、当旅客船バースや沖館地区の沖館埠頭(水深-7.5m)[耐震強化岸壁]を利用することにより、青函航路等の幹線物流機能を確保することとしている。

令和3年には、青森駅の北側の閉鎖的水域に新たな賑わい空間の創出と豊かな海辺の再生を図るため「あおり駅前ビーチ」が供用開始され、ベイエリアの賑わい、水生生物の豊かな環境・海づくりにつながるイベントが開催されている。

また、港湾貨物量の90%以上を取扱うフェリー埠頭及び大型公共岸壁(水深-13m、-10m)がある沖館地区においては、近年、国外クルーズ船の寄港が増加していることから、大型クルーズ船も接岸可能となるよう、施設の老朽化対策と併せて岸壁改良工事を行い、令和5年度に供用開始された。

2. 港勢

入港船舶

種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	91	3,764,397	52	3,527,869	6	127,398	1	8,987
内航商船	1,031	1,969,915	1	50,444	5	112,360	5	32,478
自航	5,473	30,473,068			1	10,549	2,663	23,535,676
その他	133	40,699						
合計	6,728	36,248,079	53	3,578,313	12	250,307	2,669	23,577,141

種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	12	55,005	19	44,140	1	998		
内航商船	287	1,147,822	123	159,054	458	432,909	152	34,848
自航			2,809	6,926,843				
その他	3	13,700	1	2,000	2	1,496	127	23,503
合計	302	1,216,527	2,952	7,132,037	461	435,403	279	58,351

最大入港船舶のトン数 48,502総トン（喫水 13.5m）

海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	115,905	100								
輸入	523,127	100					29,700	5.7		
計	639,032	100					29,700	4.6		
移出	466,291	100	1,475	0.3	500	0.1	169,830	36.4		
移入	1,282,537	100					54,870	4.3	11,326,795	388
計	1,748,828	100	1,475	0.1	500	0	224,700	12.8	11,849,335	388
合計	2,387,860	100	1,475	0.1	500	0	254,400	10.7	388	0

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出							115,905	100		
輸入	493,427	94.3								
計	493,427	77.2					115,905	18.1		
移出	273,542	58.7	18,498	4			2,446	0.5		
移入	1,225,011	95.5	2,268	0.2						
計	1,498,553	85.7	20,766	1.2			2,446	0.1		
合計	1,991,980	83.4	20,766	0.9			118,351	5		

太字は自動車航走船取扱貨物（外数）で、計及び合計に含まない

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出			
輸入			

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路	403,942	206,673	197,269
計	403,942	206,673	197,269

3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主な取扱貨物
	パース名	前面水深(m)	延長(m)	最大けい船能力(DWT)	船席数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力(t)	基数	棟数	使用面積(m ²)	
(公 共)											
本港地区	中央埠頭 -7.5m岸壁	7.5	125	1,000	2				(私) 3	2,515	セメント 肥料、その他、化学薬品、食料工業品 セメント、石灰石 セメント 産業機械、原塩
	新中央埠頭 -1.0m岸壁 耐震	10.0	404.84	30,000 (GT)	1						
	本港地区 -6.5m岸壁	6.5	100	2,000 (GT)	2				(公) 2		
	浜町埠頭 -9m東岸壁	9.0	179	8,000	1						
	浜町埠頭 -7.5m岸壁	7.5	146	5,000	2						
	浜町埠頭 -5.5m岸壁	5.5	173.49	2,000	2						
	堤埠頭 -7.5m岸壁	7.5	263	5,000	1				(私) 1	660	
	堤埠頭 -10.0m岸壁	10.0	185	15,000	1						
油川地区	木材港 -4.5m岸壁	4.5	482	700 (GT)	4						
沖館地区	沖館-7.5m岸壁	7.5	260	5,000	2						砂利、砂、非金属鉱物 石灰石 金属くず 石炭、再利用資材 自動車
	沖館-10.0m岸壁	10.0	185	10,000	1						
	沖館-13.0m岸壁	13.0	270	40,000	1						
	沖館-7.5m岸壁 耐震	7.5	185	7,000	1						
(私 設)											
東西オイルターミナル(株)	東西オイルA地区 棧橋	6.8	43.8	5,000	1						その他石油、揮発油
	東西オイルB地区 棧橋	6.2	43.6	5,000	1						〃
ジャパンオイルネットワーク(株)	ジャパンオイルネットワーク1号 棧橋	6.4	276.9	3,400							その他石油、揮発油
	ジャパンオイルネットワーク2号 棧橋	6.4	142	5,000	1						
ENEOSグループガスターミナル(株) 青森ガスターミナル	LPG 棧橋	13.5	310	60,000	1						LPG
	LPG1,000t 棧橋	4.2	70	1,000	1						〃
	LPG 棧橋	8.0	117	1,500	1						〃
青森県フェリー埠頭公社	フェリー埠頭 第1号 棧橋	7.5	200	6,000	1				1	616	自動車
	フェリー埠頭 第2・3号 棧橋	6.0	290	3,500	2						〃

保管施設		
区分	棟数	面積・容量
野積場 (原木) (石炭) (日用品) (分類不能のもの)		71,108m ²
		13,825m ²
		13,771m ²
		20,100m ²
		23,412m ²
普通倉庫		
1~3類倉庫	14	-
危険品倉庫	-	-
野積倉庫	-	-
貯蔵倉庫(サイロ)	3	9,134m ²
冷蔵倉庫	4	18,281.03m ²
水面倉庫(貯木場)	-	-

泊地		
区分	水深(m)	面積(m ²)
錨泊地	4.0~7.4	94,420
	9.0~	140,400
はしけ溜	2.5	40,000
	3.0	108,000
	3.5	9,000
木材投下泊地	-	-
危険物泊地	-	-

港湾関連施設	
名称	延床面積(m ²)
津軽海峡フェリー 青森ターミナル	1,465.40
フェリー ターミナルビル	1,650.89
青森港国際 クルーズターミナル	1,355.24

臨港交通施設	
名称	総延長(m)
臨港道路	25,310
新交通・鉄道	-
ヘリポート	-

4. コンテナターミナルの概要

該当なし

5. マリーナ

区分 名称など	施設規模			収容能力					上下架施設 (能力、基 数)	泊地 水深 (m)	開設年度	関連施設
	陸域 (㎡)	水域 (㎡)	防波堤 延長 (m)	合計 (隻分)	陸上保管		水面保管					
					ボート ヤード (隻分)	艇庫 (隻分)	浮棧橋 (隻分)	固定 棧橋 (隻分)				
②青森港 浅虫ヨットハーバー 〒039-3501 青森市 浅虫字蛸谷352 ☎017-752-3733	5,000	6,000	270	ディン ギー 116艇	ディン ギー 116艇	-	-	-	斜路 (幅20m 1基)	2.0 ～ 3.0	昭和52 年度	
青森マリーナ 〒038-0012 青森市柳川1-4-3 ☎017-783-4110	-	-	-	87	55		22		-	-	-	クラブハウス マリンショップ 修理工場 駐車場
青森港本港地区 小型船舶物揚場 〒038-0012 青森市柳川1-3 ☎017-734-4101	-	-	-	86	-		86		-	2.0	-	

6. 緑地

区分 名称	面積(㎡) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
					利用施設	附属施設
油川緑地	8,334.99	-	休息緑地	昭和55年度	便所1棟	シャワー
沖館海側緑地	3,600	-	その他	昭和53年度	-	-
沖館陸側緑地 (沖館緑地①)	39,000	-	修景緑地	平成4年度	便所1棟	徒渉池1式、遊具1式
フェリー緑地 (埠頭内緑地)	5,281	-	緩衝緑地	昭和50年度	-	-
フェリー緑地 (新城川緑地)	8,700	-	定期船発着 所緑地	平成9年度	-	-
沖館川緑地 (沖館緑地②)	7,948.8	-	休憩緑地	平成10年度	ベンチ1式、パーゴラ2基 水飲場1基	-
青い海公園	46,000	-		平成3年度	便所2棟	カスケード1基、展望台 1基、遊具1式
堤緑地 (堤ふ頭緑地)	11,000	-	休息緑地	平成5年度	便所1棟	
西船溜緑地	26,307.95	-	レクリエー ション緑地	平成14年度	シーソー1基	-
青函緑地	27,000	-	環境保全 緑地	平成12年度	便所1棟	遊歩道1式、時計台1基
安方中央緑地 (新中央緑地)	3,740	-	環境保全 緑地	平成10年度	-	遊歩道1式
原別緑地	4,500	-	休息緑地	平成8年度	便所1棟、東屋1基	-
野内緑地	4,400	-	休息緑地	昭和55年度	便所1棟、東屋1基	-
浅虫海側緑地	5,230	-	修景緑地	平成19年度	東屋1基	-
浅虫陸側緑地	4,500	-	修景緑地	昭和53年度	-	-
新中央ふ頭陸側緑地	8,500	-	環境保全 緑地	平成25年度	便所1棟、東屋1基 水飲み場1基、東屋内 テーブル・ベンチ1式	園路1式
新中央ふ頭海側緑地	12,000	-	環境保全 緑地	平成25年度	ベンチ1式	モニュメント式照明灯
浜町緑地	14,012	-	親水緑地	平成29年度	ベンチ1式	園路1式

7. 基地港湾

該当なし

8. ポートサービス

港湾運送

名称	所在地	電話番号	業種				
			一般	港湾荷役 (一貫)	船内	沿岸	はい しか だ
青森通運(株)	〒030-0862 青森市古川1-11-16	017-722-1511	○				
龍北運輸(株)青森営業所	〒030-0802 青森市本町4-6-17	017-777-3111			○	○	
日本通運(株)仙台支店ロジスティクス 第二部青森中央事業所	〒030-0802 青森市本町4丁目8番9号	017-734-6126	○		○	○	

曳船

名称	所在地	電話番号	馬力	隻数
青森タグボート株式会社		090-6875-3621	4,000PS	2
株式会社青洋建設	〒030-0901 青森市港町三丁目3番19号	017-741-6531	1,700PS	2

廃油処理施設

名称	所在地	電話番号	処理能力(t/D)
堤川左岸ビルジタンク	青森市青柳一丁目17番地先	017-734-4101	受入量15t
堤川右岸ビルジタンク	青森市港町二丁目6-7地先	017-734-4101 (青森港管理所)	受入量10t

医療・厚生施設

(港湾)

区分	名称	所在地	電話番号
	青森市民病院	〒030-0821 青森市勝田一丁目14-20	017-734-2171

9. 関係出先官公署

名称	所在地	電話番号
仙台出入国在留管理局青森港出張所	〒030-0861 青森市長島一丁目3-5	017-777-2939
函館税関青森税関支署	〒030-0811 青森市青柳一丁目1-1	017-734-0780
仙台検疫所青森出張所	〒030-0811 青森市青柳一丁目1-2	017-722-7687
横浜植物防疫所塩釜支所青森出張所	〒030-0811 青森市青柳一丁目1-2	017-777-4656
東北運輸局青森運輸支局	〒030-0843 青森市大字浜田字豊田139-13	017-739-1501
東北地方整備局青森港湾事務所	〒030-0802 青森市本町三丁目6-34	017-775-1394
青森海上保安部	〒030-0811 青森市青柳一丁目1-2	017-734-2421
東青県土整備事務所青森港管理所	〒030-0802 青森市本町四丁目5-5	017-734-4101

青森港

